

事業目的

課題

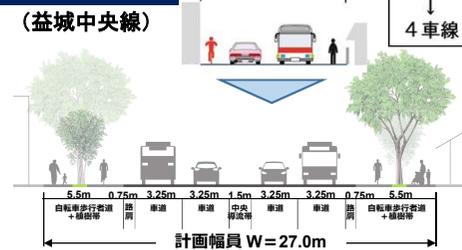
- ①本路線は、都市の骨格を形成する道路であるが、**恒常的に渋滞が発生**
- ②歩道未整備又は幅員狭小など、**歩行者や自転車が安全に通行できない状況**
- ③緊急輸送道路であるが、平成28年熊本地震により**沿線家屋等が倒壊し、道路を塞いだため、避難や支援、復旧等活動に支障**

都市計画道路益城中央線の整備により、
「交通の円滑化」「安全な歩行空間の確保」「防災機能の向上」を図る。

事業概要

- 事業主体 熊本県
- 総事業費 約269億円
- 事業期間 H28年度～R7年度
- 全体延長 (都) 益城中央線 L=2,887m
- (都) 水前寺秋津線 L=280m
- 幅員 (都) 益城中央線 W=27.0m
- (都) 水前寺秋津線 W=22.0m

計画断面図



【整備前の状況】



整備イメージ



事業進捗

用地	契約済 270人 全270人		
	100%		
歩道部	うち供用開始 4,081m	着手延長 6,030m	合計 6,334m (上下線)
	64.4%	95.2%	
車道部	うち供用開始 1,600m	着手延長 2,736m	合計 3,167m
	50.5%	86.3%	

整備状況



都市計画道路益城中央線ほか1線 街路整備事業 (県道熊本高森線4車線化) 状況写真

令和6年12月10日撮影

